

ふれあい

No.113



地域の福祉



●神崎小学校(12月3日、学校募金協力)



●米沢小学校(12月21日、学校募金協力)

みんなで参加



●神崎中学校(12月22日、学校募金、プルタブ回収協力)

10月1日から始まった赤い羽根共同募金運動に、神崎町内の小・中学校の生徒さんたちのご協力により、たくさんの寄附金が寄せられました。

皆さまの温かいご寄付に心からお礼を申し上げますと共に、今後とも赤い羽根共同募金運動に変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

こんにちは デイルームくすのきです

毎年恒例の初詣。

今年は地元、神崎町の名所、神崎神社で今年一年の祈願をしてきました！
「何十年ぶりに来たよ！」「昔と変わらないね！」と皆さんとても懐かしそうに話をされていました。

『デイルームくすのき』では、年間を通して毎月さまざまな行事を計画しています。



- お花見（桜・チューリップなど）
- ぶどう狩り
- 節分
- クリスマス会
- 買い物
- 運動会
- ひな祭り
- 食事会
- 敬老会

その他にも米沢小学校3・4年生との交流会や香取特別支援学校の生徒さんと一緒に花植えを実施しています。

皆さん、気軽に見学等、遊びに来てくださいね。

神崎町身体障害者福祉会だより

身体障害者福祉会 会長 飛田 光 一

お正月をそれぞれの思いで過ごされた福祉会の皆様が待ちわびていた1月14日金曜日の新年会に大勢の参加者と賛助会員を含め19名、4台の車に分乗し、皆様がよくご存知の宗吾霊堂（正しくは鳴鐘山東勝寺宗吾霊堂といい、大日如来を御本尊とする真言宗豊山派の古刹で平安初期に坂上田村麻呂の創建と伝わっております。佐倉宗吾は本名を木内惣五郎といい、村人の救済の為將軍に直訴した宗吾は罪を問われ磔に処された。その際、東勝寺の澄祐和尚が遺骸を刑場跡に埋葬したのが現在の墓地で、その後、村人が宗吾供養堂を建てて東勝寺が管理するようになり、のちに東勝寺と合併したのが、宗吾霊堂だそうです）に参詣し其々の願い・思いを祈っていました。

普段、霊堂の駐車場は無料なのですが、一月中は700円の料金が必要と言う事で払いましたが、参拝の後、管理事務所にいた係の方に「身体障害者の団体なのですが駐車料金の割引は無いのですか？」と尋ねると一枚の無料券を下さいました。「あの～申し訳ないのですが四台の車で来ていますので」と言うと、新たに三枚の無料券を下さいました。これも参拝した宗吾さまのご利益かな（^u^）

幸いにも一月としては春を思わせる風のない暖かな日となり、次の目的地（昼食）佐倉駅前「シェ・ムラ」での食事、十名以上の団体は二階席になり、階段が上がれない方達は、一階の席となり分散しての食事となったが、和気あいあいと団欒をし乍らの楽しいひと時を過ごし、次の目的地栗山房の駅に行き、記念撮影・買い物等をしてプラザへの帰途となり、定刻にプラザに着きました。



神崎町老人クラブ

秋季親睦旅行



老人クラブ毎年恒例となりました秋季親睦旅行、今年は10月21日から一泊二日にて、伊豆白浜に行っていました。

参加者は総勢40名と少人数でしたが、バスの中はまるで家族旅行のような和気あいあいとした楽しい雰囲気。岸信介の自宅、東山旧岸邸の情緒あふれる洋風建築に感動し、峰温泉大噴湯公園の間欠泉を見上げては歓声を上げたりと、記憶に残る旅行となりました。宿泊する宿は、美しい白浜海岸を目前に湛えるホテル伊豆急。美味しい料理に舌鼓を打ちつつ、根岸さんの名司会で進行する宴会



で大爆笑。中でも抜群のチームワークを誇る郡老人クラブの出し物は言葉では表せないほどの素晴らしさでした。来年もまた旅行に参加しましょうと、一同固く約束を交わし親睦を深めた今回の旅行となりました。

ミニデイサービス事業

一人暮らしや外出する機会の少ない高齢者などの、日常生活の孤立感解消や自立生活の促進を目的に、地域の公民館（きたふれあいセンター・四季の丘コミュニティセンター）で月2回実施しています。

得意の裁縫でへびのフットレストを縫ったり、クリスマスに向けてリース作りをしたりと季節に合わせたアクティビティ活動を楽しんでいます。



ご寄付 ありがとうございました

(H22.12.16~H23.2.15) 敬称略

- 神崎町菊花愛好会 20,000円
- クリスマス・フェスティバル2010実行委員会 43,000円
- 江戸屋店内募金箱 4,448円
- 神崎町体育協会ゴルフ部 26,000円
- 神崎カントリー倶楽部 地権者会 10,000円
- 日蓮宗千葉県東部宗務所 50,000円
- 神崎町ボランティア連絡協議会 44,835円
- 神崎ライオンズクラブ 169,890円



神崎ライオンズクラブより、チャリティボーリングの収益金をご寄付いただきました

大規模災害時の 「相互間協定」 を締結いたしました

昨年の11月12日ポートタワーちばにおいて、千葉県内で大規模災害が発生した場合に備え、千葉県社会福祉協議会と県内54市町村社会福祉協議会との相互支援に関する協定を締結しました。

この協定は、県社会福祉協議会と被災地以外の社会福祉協議会が協力連携し災害時の支援活動を円滑に行うためのものです。



平成22年度 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました



10月1日から12月31日まで、「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が行われ、1,018,788円の募金が集まりました。厚くお礼申し上げます。

皆さまからいただいた募金は、千葉県共同募金会へ全額納入し、翌年度に当協議会へ配分されます。今年度は、香取特別支援学校・福祉団体助成事業や共同募金啓発事業に利用させていただきました。

募金内訳	
戸別募金	875,700円
学校募金	29,226円
職域募金	88,880円
街頭募金	24,982円
合計	1,018,788円



平成22年度 日赤社資募集運動終了報告

8月に行なわれた日本赤十字社社資募集運動では、各地区の区長さんをはじめ多くの方のご協力により、多大なるご支援をいただくことができました。

集められた社資は、地震・水害などの大災害が発生した際の医療救護活動や献血・医療事業、青少年の健全育成、救急法等講習普及事業などに使われています。

一般社資	669,000円
法人社資	71,000円
寄付金	211,591円
合計	951,591円

ご協力ありがとうございました。



赤十字奉仕団「救急法講習会」